

北海道の恵みシリーズ 第一弾は「海の恵み」「花の恵み」



◆実車ガイド

- キハ40-1700形は酷寒地向けワンマン改造車であるキハ40-700形に延命対策を施した車両で、元車番に1000プラスされました
- 2018年にキハ40「北海道の恵み」シリーズ用としてキハ40-1700形4両を改造し、道北・道東・道南・道央各エリアの特色をイメージした外装で北海道各地で運行中です
- 「道南 海の恵み」用キハ40-1809形は函館運輸所に所属し、道南エリアを中心に運行されています
- 「道央 花の恵み」用キハ40-1780形は苫小牧運転所に所属し、道央エリアを中心に運行されています

◆製品化特徴

- ハイグレード(HG)仕様
- 「道南 海の恵み」となったキハ40-1809形、函館の海中や港に生息する生物を表現した外装を再現
- 「道央 花の恵み」となったキハ40-1780形、北海道ゆかりの草花や動物たちを表現した外装を再現
- ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯、常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ヘッドライトはカラープリズムの採用により、電球色に近い色で点灯
- 前面表示部は印刷済みパーツ「ワンマン」を装着済み
- 前面表示部は交換用印刷済みパーツ「団体」「臨時」を付属
- フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- 新モーター(M-13)採用、TNカプラー(SP)標準装備

<別売りオプション>

室内灯: <0733>LC(白色)

●並べて楽しめるお薦め商品●



キハ261 1000系(新塗装)



キハ40 1700形

■セット内容・編成例



キハ40海の恵み(M)

Set



キハ40花の恵み(T)

Set

品番	98076	品名	JR キハ40 1700形ディーゼルカー(道南 海の恵み・道央 花の恵み)セット	セット両数	2両
発売月	2020年4月	JANコード	4543736980766	予価	¥14,300(税抜)

JR北海道商品化許諾申請中

第二弾、製品化決定!!
「流水の恵み」「森の恵み」



※画像はイメージです



※画像はイメージです

詳細は決定次第
ご案内申し上げます。

JR東日本が運行した機関車を2種類、製品化



◆実車ガイド

- EF60形は1960年に登場した一般形電気機関車です
- 茶色塗装より青15号とクリーム1号の塗装となり長年活躍しました
- EF60-19形は国鉄時代にやすらぎ塗装となりJR東日本に継承され、高崎を拠点に活躍しました
- 同機は2007年に国鉄色への変更、その後ライトの1灯化が行われ2019年に引退しました
- EF64形は1964年から登場した勾配線区向けの直流電気機関車です
- EF64-37形はJR東日本に継承され2003年に茶色塗装となり長野地区の臨時列車などをけん引していましたが、2019年に国鉄色に変更されました

◆製品化特徴

- 新モーター(M-13)搭載
- ダミーカプラー、自連形TNカプラー付属
- ヘッドライトは電球色LEDによる点灯
- 前面手すり(縦)は別パーツ付属
- 解放テコは別パーツを装着済み
- ヘッドライトは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- フライホイール付動力、黒色台車枠、黒色車輪採用
- 一体プレート輪心車輪採用

<7129>について

- スカートは通風口のある姿を再現
- 屋根上モニター・屋根部は黒色で再現
- ヘッドライトが両側ともに1灯式、前面窓がデフロスタなしの姿を再現
- 本体側面採光部窓の内側に淡緑色別パーツ取付済み
- ナンバープレートは別パーツ付属「EF60-19・15・24・38」
- ミニカーブ走行可能

●並べて楽しめるお薦め商品●



JR貨車 ホキ800形

好評発売中



JR 旧型客車(高崎車両センター)

好評発売中

<7130>について

- Hゴムはグレーで再現
- ナンバープレートは別パーツ付属「EF64-37・38・39・42」

品番	7129	品名	JR EF60形電気機関車(19号機・復活国鉄色・B)	予価	¥7,400(税抜)
発売月	2020年3月	JANコード	4543736071297	予価	¥7,400(税抜)
品番	7130	品名	JR EF64形電気機関車(37号機・復活国鉄色)	予価	¥7,400(税抜)
発売月	2020年3月	JANコード	4543736071303	予価	¥7,400(税抜)

JR東日本商品化許諾申請中